

事業所名		そだちの家まちかど				支援プログラム（東大阪市提出用）				作成日		2024 年		12 月		1 日	
法人（事業所）理念		ひとりひとりのそだつ力を大切に、見守り、支えます。子どもも大人も一緒に「そだつ」ことを目指します。															
支援方針		子どもの発達状況を全体的、客観的にとらえ、障害特性や生活環境にあわせて課題や目標を設定し、ひとりひとりの気持ちに配慮して、発達への支援をしていきます。地域の子どもたちも一緒に交流することによって、得られる経験・気持ちの動きを大切にして子どもの自然な発達を促します。															
営業時間		平日（土曜）				10（9）時		00（30）分から		19（18）時		00（30）分まで		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	生活リズムを整え、放課後等の余暇活動を充実させることを目指し、身体的・精神的な健康を促していきます。子どもと一緒にその日の過ごし方や時間・空間の使い方を考え、本人に分かりやすく示していきます。															
	運動・感覚	子どもたちの「やりたい」「〇〇したい」という発信から個別活動・集団遊びを通して運動・体力の向上を促し、基礎体力を充実し身のこなしや防御反応などを身につけていきます。															
	認知・行動	子どもたちの「やりたい」「〇〇したい」という発信から個別活動・集団遊びを通して意欲・好奇心・主体性・手先の巧みさを促し、社会性・コミュニケーション等様々な力が身につくようにしていきます。															
	言語コミュニケーション	言語・非言語に関わらず、子どもが自分のペースで過ごしていても、子どもたちが発する声やエネルギーを感じて自然にうきうき・わくわくできる環境を作り、発声や発語、コミュニケーションを促していきます。															
	人間関係社会性	活動を通して楽しみながら自然と社会参加に必要な様々な力を身につけていけるよう支援しています。子どもたちの遊びを通じて、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的経験の獲得を目指します。時には全体の活動や同じ活動を希望する小グループでの活動を実施し、人間関係や社会性の構築を支援しています。															
家族支援		定期的な面談・モニタリングを実施し家族のニーズを把握してサービス提供を行います。活動の様子を連絡帳等で家族に共有します。家庭状況などに応じて延長支援・きょうだい児の受け入れをしています。								移行支援		就学・卒業・就労などライフステージの変化に備えて本人や家族と一緒に考え、次の進路先に必要な情報提供を行います。本人の成長とともに事業所以外での居場所の拡充や地域へつなぐ支援を行っていきます。					
地域支援・地域連携		地域の子どもたちも一緒に過ごせる場として事業所を開放しています。自治会への参加を行っています。必要に応じて関係機関との情報共有をしています。								職員の質の向上		大人も子どもと同じように「そだつ」ことを理念とし、専門性を高めるために自己研鑽に努めています。法人として事例検討、外部講師を招いての研修などを行っています。また、職員それぞれの研修計画に応じて個人での外部研修を奨励しています。					
主な行事等		日々の公園外出・創作活動や季節のイベント等を企画しています。また、障害理解や福祉教育をふまえた周辺地域の方に向けてのイベントも企画していきます。															

【公表方法】

☐ インターネットに掲載（URL：https://fuset.net.or.jp）

☐ その他（具体的な方法：事業所内掲示）

《注意》

「事業所における基本情報」及び「支援内容」が網羅されていれば、独自様式を使用しても差し支えありませんが、本市に提出される際には【公表方法】をお示しください。